

令和5年5月8日

お知らせ

課所名	(公財)岡山県産業振興財団 中小企業支援課	農林水産総合センター 産学連携推進課
担当	赤木・小橋	牧野・倉藤
電話	086-286-9677	086-955-0273

～ECサイトやデジタルマーケティングを活用して誘客アップ!～ 専門家派遣を希望する6次化事業者を募集します

県と公益財団法人岡山県産業振興財団では、ECサイトへの誘客手法やデジタルマーケティング等、デジタル技術を活用した6次化事業者の経営改善・発展を支援するため、専門家の派遣を希望する事業者を募集しますので、お知らせします。

なお、本件については、県政記者クラブ及び経済金融記者クラブへ同時にお知らせしています。

1 支援対象者

県内在住の6次化事業者（個人・法人）であって、デジタル技術を活用して、経営改善や事業の発展を行う意欲がある等の要件を満たす者

2 内容

(1) DX販売促進支援事業

- ・支援内容 専門のアドバイザーがECサイトやSNS、クラウドファンディング等を活用して誘客を増やす手法をアドバイスする
- ・支援対象 6事業者程度
- ・募集期間 令和5年5月8日（月）～令和5年6月9日（金）

(2) DXマーケティング実践モデル支援事業

- ・支援内容 百貨店バイヤーがオンラインショップへの商品掲載から販売までを支援するとともに、デジタル技術を活用して販売状況を分析する
- ・支援対象 6事業者程度
- ・募集期間 令和5年5月8日（月）～令和5年6月9日（金）

(3) デジタルに関する相談窓口の設置

- ・設置期間 令和5年4月10日（月）～令和6年2月末まで

3 申込方法 各事業の申込書を事務局へ提出

4 事務局（問合せ・申込先）

〒701-1221 岡山市北区芳賀 5301(テクノサポート岡山)

公益財団法人岡山県産業振興財団 中小企業支援課(販路グループ) 担当 赤木・小橋

TEL: 086-286-9677 E-mail: shinfo@optic.or.jp URL: <https://www.optic.or.jp/>

※詳細は別添の要領およびチラシをご覧ください。

**令和5年度 6次産業化DX活用推進事業による支援対象者募集要領
(DX販売促進支援事業)**

1 目的

経営の改善意欲の高い6次化事業者に対し、公益財団法人岡山県産業振興財団（以下「財団」という。）が設置するデジタル技術に関する専門家（以下「DXアドバイザー」という。）がECサイトやSNS、クラウドファンディング等の活用などに関するアドバイスを行い、経営の改善・発展を推進する。

2 支援対象者の要件

本事業の支援対象者は、岡山県在住の6次化事業者（個人・法人）であって、次に掲げる要件を全て満たす者

- (1) デジタル技術を活用して、経営改善や事業の発展を行う意欲があること。
- (2) 経営状況の資料について公益財団法人岡山県産業振興財団に提出可能であること。

3 支援の内容

ECサイトやSNS、クラウドファンディング等を活用して誘客を増やす手法のアドバイス
※具体的な支援内容は、支援対象者との面談を通じて決定します。

4 支援期間

令和5年6月～令和6年1月末まで

5 経費負担

支援対象者は、DXアドバイザーの派遣やアドバイスに係る経費負担はありません。ただし、その他の経営改善に係る経費は、当事業の対象外（自己負担）となります。

6 応募方法

申込書兼事業計画書（別紙様式1）を事務局へEメールにより提出してください。

7 募集期間

令和5年5月8日（月）～6月9日（金）午後5時まで

8 支援対象者数

6事業者程度

9 支援対象者の選定と結果の通知

事務局では、書面審査により支援対象者を決定します。また、審査後、申請者全員に対し速やかに結果を通知します。

10 審査後の手続き

DXアドバイザーの派遣は、三者面談のうえ決定し、原則現地に派遣して助言・指導を行います。

11 事務局（申請書類の提出先及び事業に関する問合せ先）

公益財団法人岡山県産業振興財団 中小企業支援課（販路グループ）赤木・小橋

TEL：086-286-9677 FAX：086-286-9691

E-mail：shinfo@optic.or.jp URL：https://www.optic.or.jp

【様式1】

令和5年度 6次産業化DX活用推進事業による専門家派遣申込書兼事業計画書
(DX販売促進支援事業)

令和5年 月 日

公益財団法人岡山県産業振興財団
理事長 小林 健二様

企業名

(職・氏名)

代表者

令和5年度6次産業化DX活用推進事業による専門家派遣事業による専門家の支援を受けたいので、次のとおり申請します。

なお、当該支援申請書について、岡山県産業振興財団、岡山県及び関係機関のみで共有することについて、あらかじめ同意します。

【申請者の概要】

1 所在地			
2 代表者氏名			
3 担当者氏名 (代表者と異なる場合)			
4 連絡先	TEL		
	E-mail		
5 資本金・出資金		円	
6 従業員数 (役員等を除く)		人	
7 農林水産業(一次産業)の概要 (簡潔に記載)			
8 支援を希望する6次化商品の概要(名称や特徴を具体的に記載)			
9 6次化商品の課題 (簡潔に記載)			
10 支援を希望する6次化商品の現状と目標	① 販売実績額 (R4年度)	約	円
	② 販売目標額 (R5年度)	約	円
11 デジタル化の現状	HP(ホームページ)	有	無
	EC(電子商取引)	有	無
	SNS(ライン・インスタなど)	有	無
	その他(具体的に記載)		
12 6次化の計画(総合化事業計画)の有無		有	無

裏面に続く

【誓約】

- (1) 当社は現在又は将来にわたって、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団、その他反社会的勢力（以下「暴力団等反社会的勢力」という。以下同じ）に該当しないことを表明・確約します。
- (2) 当社は現在又は将来にわたって、自ら又は第三者を利用して、①暴力的な要求行為、②法的な責任を越えた不当な要求行為、③取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為、④風説を流布し、偽計若しくは威力を用いて貴財団の信用を毀損し、又は貴財団の業務を妨害する行為、⑤その他これらに類する行為を行っていないことを表明・確約します。
- (3) 当社が上記のいずれかを満たさないと認められることが判明した場合又はこの表明・確約が虚偽の申告であることが判明した場合は、本支援を中止されても異議を申しません。これにより損害が生じた場合でも、一切当社の責任といたします。
- (4) 当社は、当社が暴力団等反社会的勢力でないことを確認するために、貴財団が行う調査に協力するとともに、必要に応じて本要請書に記載された情報を貴財団が岡山県警察本部に照会することに同意します。

【専門家派遣の内容】

(1) 現状での課題点・問題点

(2) 支援を求める内容

(3) 目標、効果

【財団記入欄】

令和5年度 6次産業化DX活用推進事業によるDXマーケティング支援対象者募集要領
(DXマーケティング実践モデル支援事業)

MOO:D MARK
by ISETAN

三越伊勢丹オンラインギフトショップ「MOO:D MARK」での
商品販売およびDXマーケティングを支援します

1 目的

6次化事業者を対象に、三越伊勢丹のオンラインギフトショップ「MOO:D MARK」での商品販売及びDXマーケティングといったDXを活用した経営展開を実践し、さらなる所得向上等を目指す。

2 支援対象者の要件

本事業の支援対象者は、岡山県在住の6次化事業者（個人・法人）であって、次に掲げる要件を全て満たす者

- (1) 三越伊勢丹オンラインギフトショップ「MOO:D MARK」を活用して、商品販売およびデジタルマーケティングを実践する意欲があること
- (2) 経営状況の資料について公益財団法人岡山県産業振興財団に提出可能であること

3 支援の内容

- (1) 支援対象者に対して、三越伊勢丹のバイヤーが現地を訪問・取材の上、オンラインギフトショップ「MOO:D MARK」への商品掲載から販売までを支援します。
※ 状況によってはオンラインによる取材となる場合があります。
- (2) 上記、取材記事等を情報発信するとともに、実際に同ショップにて販売を実施します。
- (3) 掲載状況のデジタルマーケティング結果をフィードバックします。
※ 本事業終了後も「MOO:D MARK」での販売継続の可能性がります。

【MOO:D MARK について】

国内随一の有料会員数と年間入店客数を強みとする三越伊勢丹が、ギフト市場ミレニアルマーケットの拡大やDX進化といった世の中のマーケットの変化を掛け合わせ構築したオンラインギフトショップ。20代後半～30代のミレニアル顧客を獲得している。

4 支援期間

令和5年6月～令和6年2月末まで

5 経費負担

支援対象者は、三越伊勢丹オンラインギフトショップ「MOO:D MARK」への商品販売に係る経費負担はありません。ただし、商品やサンプル送付に係る送料は、当事業の対象外（自己負担）となります。

※販売に関する諸条件は、オンラインギフトショップ「MOO:D MARK」での取引条件を基準に、支援対象者と相談のうえ決定します。

6 応募方法

参加申込書（別紙様式1号）、FCP展示会・商談会シート、商品のパンフレット（任意）を事務局へ郵送またはEメールで提出する。

※支援対象者は、指定日・指定場所に商品サンプルの送付が必要となります。

7 募集期間

令和5年5月8日（月曜日）～6月9日（金曜日）午後5時まで

裏面に続く

8 募集事業者数

6 事業者程度

9 支援対象者の選定と結果の通知

事務局では、書面およびサンプル試食等による審査の上、参加事業者を決定します（必要に応じてヒアリング審査を行う場合があります）。

また、審査後、申請者全員に対し速やかに結果を通知します。

10 事務局（申請書類の提出先及び事業に関する問合せ先）

公益財団法人岡山県産業振興財団 中小企業支援課（販路グループ） 担当：赤木、小橋

TEL：086-286-9677 FAX：086-286-9691

E-mail：shinfo@optic.or.jp URL：https://www.optic.or.jp

【様式1】

6次産業化DX活用推進事業によるDXマーケティング支援申込書
(DXマーケティング実践モデル支援事業)

申込日：令和5年 月 日

公益財団法人岡山県産業振興財団
理事長 小林 健二様

企業名

(職・氏名)

代表者

令和5年度6次産業化DX活用推進事業によるDXマーケティング支援を受けたいので、次のとおり申請します。

なお、当該支援申請書について、岡山県産業振興財団、岡山県及び関係機関のみで共有することについて、あらかじめ同意します。

【申請者の概要】

1	所在地	
2	代表者氏名	
3	担当者氏名 (代表者と異なる場合)	
4	連絡先	
	TEL	
	E-mail	
5	資本金・出資金	円
6	従業員数 (役員等を除く)	人
7	農林水産業(一次産業)の概要 (簡潔に記載)	
8	支援を希望する6次化商品の概要 (名称や特徴を簡潔に記載)	
9	6次化商品の課題 (簡潔に記載)	
10	支援を希望する6次化商品の現状と目標	
	① 販売実績額 (R4年度)	約 円
	② 販売目標額 (R5年度)	約 円
11	EC販売の実績等 (自社ECサイトの有無、その他EC販売の取り組み。それぞれの売上規模を記載)	
12	6次化の計画(総合化事業計画)の有無	有 無

裏面に続く

【誓約】

- (1) 当社は現在又は将来にわたって、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団、その他反社会的勢力（以下「暴力団等反社会的勢力」という。以下同じ）に該当しないことを表明・確約します。
- (2) 当社は現在又は将来にわたって、自ら又は第三者を利用して、①暴力的な要求行為、②法的な責任を越えた不当な要求行為、③取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為、④風説を流布し、偽計若しくは威力を用いて貴財団の信用を毀損し、又は貴財団の業務を妨害する行為、⑤その他これらに類する行為を行っていないことを表明・確約します。
- (3) 当社が上記のいずれかを満たさないと認められることが判明した場合又はこの表明・確約が虚偽の申告であることが判明した場合は、本支援を中止されても異議を申しません。これにより損害が生じた場合でも、一切当社の責任といたします。
- (4) 当社は、当社が暴力団等反社会的勢力でないことを確認するために、貴財団が行う調査に協力するとともに、必要に応じて本要請書に記載された情報を貴財団が岡山県警察本部に照会することに同意します。

【DXマーケティングを实践する商品情報】

最大3商品まで申込み可能です。

商品の詳細については、別紙のFCP展示会・商談会シートを1商品につき1部作成下さい。

① 商品名			
希望小売価格 (税込み)		希望卸価格 (税込み)	

② 商品名			
希望小売価格 (税込み)		希望卸価格 (税込み)	

③ 商品名			
希望小売価格 (税込み)		希望卸価格 (税込み)	

相談窓口とDXアドバイザー設置のご案内

6次化×DX

デジタルを活用し

販路や商品のお悩みを解決しませんか!

デジタルで
解決!

6次化DX 相談窓口を設置

実績豊富な6次化DXアドバイザーや財団職員がオンラインなども活用し、皆様を支援します!

一般社団法人データクレイドル 安達 吾郎 氏

- ①WEBサイト制作、②データの利活用、③WEBサイト分析などを得意とする。
- 自治体や大学において、多数の支援実績を有する。

あなたの6次化商品にしかない強みを生かし“攻めの経営”を目指しましょう!

6次化DXアドバイザー



株式会社Orb(オーブ) 河井 七美 氏

- ①EC(電子商取引)、②CF(クラウドファンディング)、③海外販売、④SNS(インスタやライン)などを得意とする。
- 創業間もない企業から中堅企業まで多数の支援実績を有する。

デジタルについて、わかりやすく説明します。まずは、お気軽にご相談ください!

6次化事業者

- ・DXという言葉は聞くが、
どうことなのか…
- ・メリットがあるの?…



- ・ECを立ち上げたけど、売り上げが伸びない…
- ・SNSを活用したいけど、どうすればよいか、わからない…

もっと儲ける
ための!

6次化DX 支援メニュー

ECサイトへの誘導方法やオンライン商談会など、ニーズや課題に応じてデジタルを活用するメニューを用意!

■お問い合わせ・お申込先

公益財団法人
岡山県産業振興財団 中小企業支援課
(販路グループ)
Tel.086-286-9677 Fax.086-286-9691
E-mail:shinfo@optic.or.jp URL:https://www.optic.or.jp/



デジタルや6次化の相談は無料です。
お気軽にお問合せ下さい!

6次化DX 相談窓口 相談申込書

申込先

FAX.086-286-9691 E-mail. shinfo@optic.or.jp

事業者の 名称	ふりがな		
所在地	〒 —		
代表者氏名	ふりがな		
担当者氏名 (代表者と異なる場合)	ふりがな		
連絡先	電話		FAX
	E-mail		
6次化商品の 概要 (名称や内容)	ホームページ		・あてはまるものに <input type="checkbox"/> をしてください <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
SNSの活用について	・使用してるものに <input type="checkbox"/> をしてください <input type="checkbox"/> Instagram <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> Twitter <input type="checkbox"/> LINE <input type="checkbox"/> YouTube <input type="checkbox"/> その他		
相談窓口を知ったきっかけ	・あてはまるものに <input type="checkbox"/> をしてください <input type="checkbox"/> 財団ホームページ <input type="checkbox"/> SSNニュース(メルマガ) <input type="checkbox"/> Optic News <input type="checkbox"/> 農林水産総合センター <input type="checkbox"/> 普及センター等の支援機関からの案内 <input type="checkbox"/> 財団職員からの案内 <input type="checkbox"/> 新聞やチラシ <input type="checkbox"/> その他		
相談内容			

取得した個人情報は、当窓口対応のほか、事務局(岡山県、(公財)岡山県産業振興財団)が行う6次化DX推進等の支援に関する情報提供及びアンケート調査の目的で使用します。また、本人の許可無く第三者に開示・提供いたしません。